

船舶事故調査報告書

平成23年6月9日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委 員 横 山 鐵 男（部会長）
 委 員 山 本 哲 也
 委 員 石 川 敏 行
 委 員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成23年1月13日（木） 深海漁港出港後～15時30分ごろの間）
発生場所	熊本県天草市深海漁港東方沖 天草市所在の上的島灯台 ^{かみまて} から真方位225° 3,000m付近 （概位 北緯32° 14.7′ 東経130° 08.0′）
事故調査の経過	平成23年1月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート ^{よう} 丸、5トン未満 293-30568福岡、個人所有 2.42m (Lr) × 1.07m × 0.41m、FRP ガソリン機関、2.94kW、不詳
乗組員等に関する情報	船長 男性 71歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 平成8年3月21日 免許証交付日 平成22年4月16日 （平成28年3月20日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成23年1月13日15時30分ごろ、上の島灯台から真方位225° 3,000m付近において、投錨した状態で転覆しているところを深海漁港に帰航中の地元の漁船によって発見され、海上保安庁に通報された。 船長は、15時50分ごろ、巡視艇によって転覆した本船の船内において、救命胴衣を着用して浮いた状態で発見され、天草市内の病院に搬送されたが、死亡が確認された。 船長の死因は、溺水であり、死亡推定時刻は、10時00分ごろと検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風力 1 海象：潮汐 下げ潮の末期

その他の事項	<p>本船は、2分割組み立て式ボートであり、衝突痕はなかった。</p> <p>船長は、月に3、4回本船で一本釣りに出かけていた。</p> <p>船長は、事故当日03時00分ごろ、本船を車に積んで福岡県大牟田市の自宅を出発し、車は天草市^{あさみ}浅海湾の海岸に駐車しているのが発見された。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>船長の死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、深海漁港を出港後、15時30分ごろ同港東方沖において転覆した状態で発見されたことから、この間において船長が落水して死亡した可能性があると考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が深海漁港東方沖において深海漁港を出港後、船長が落水したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	
参考	<p>万々に備え、防水型の携帯電話を携帯することが望まれる。</p>	

※ 「参考」は、今後の同種船舶事故等の再発防止のために役立つと考えられる事項を列挙したものである。